

【情報公開文書】

心臓血管外科術後患者における看護師の評価で実践する人工呼吸器離脱プロトコル (SAT/SBT) 導入前後の安全性及び抜管までの時間に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2024 年（令和 6 年）4 月 1 日から 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日までの間に、秋田大学医学部附属病院で心臓血管外科の手術を受け、人工呼吸器を装着したまま集中治療部（ICU）に入室された方（18 歳以上の方、年齢上限なし）

2. 研究目的・方法

当院集中治療部では、2025 年（令和 7 年）4 月から、心臓血管外科手術の後の患者さんが人工呼吸器から安全に離脱できるように、医師の指示のもとで看護師が評価を行いながら人工呼吸器からの離脱を進める手順書（プロトコル）を診療に導入しました。本研究は、この手順書の導入前と導入後の診療記録を比較して、人工呼吸器を外すまでにかかった時間や、外した後の経過（再び管を入れる処置や呼吸状態の悪化がなかったかどうか）を調べ、この方法の安全性と有効性を確認することを目的としています。

この研究のために、新たな検査や治療、来院をお願いすることはありません。診療のために記録された情報のみを利用します。収集したデータから氏名などの直接個人を特定できる情報を削除し、代わりに研究用の番号を付与して誰のデータか分からないように厳重に管理します。

研究実施期間：研究実施許可日から 2027 年 12 月 31 日まで

試料・情報の利用開始予定日：2026 年 10 月 9 日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、手術の内容、人工呼吸器の設定、鎮静に使用した薬剤、人工呼吸器を外すまでにかかった時間、人工呼吸器を外した後の経過、入院期間、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の結果が公表された後にお申出をいただいた場合には、公表された結果から情報を除外することができない場合がありますので、ご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44 番地 2

電話：018-884-6300（平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで）

担当者：秋田大学医学部附属病院 集中治療部 看護師 佐藤 友理

研究責任者：秋田大学医学部附属病院 集中治療部 看護師 佐藤 友理

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久